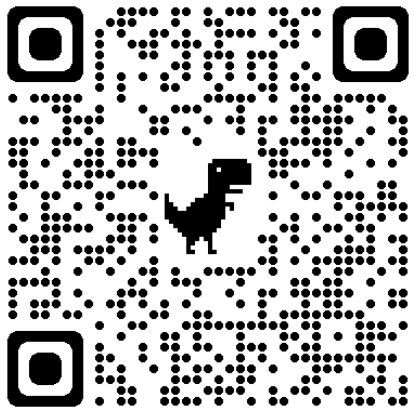


1人1台端末の持ち帰りや フィルタリングの在り方



学校DX戦略アドバイザー

柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー

西田 光昭

nishida@derek.jp

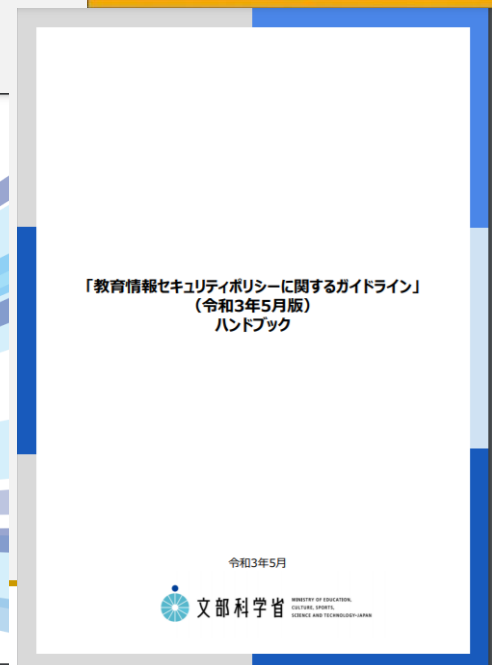
1人1台端末の持ち帰りやフィルタリングの在り方

- GIGA端末の活用は何を目指しているのか
 - 持ち帰りは何のため
 - 持ち帰りのために何が必要か
 - フィルタリングは何のため
 - どのような運用が必要か

※ 感じたことなど、チャットで随時ご記入ください。

西田 光昭(にしだ みつあき)

- 千葉県公立小学校教員, 教頭, 校長 (市教委指導主事)
- H29年 4月から柏市教育委員会教育研究専門アドバイザー
- 教育の情報化に向けて
 - 文部科学省 学校DX戦略(ICT活用教育)アドバイザー 企画委員会委員
 - とっとりICT活用教育アドバイザー
 - 初等中等教育段階のSINET活用実証研究事業委員会 委員長
 - 「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改訂に係る検討会 委員 など
- 情報モラル・セキュリティいろいろ
 - 情報モラル指導に関わる委員会
 - 学校情報セキュリティ委員会
 - 青少年インターネット利用環境調査



GIGA端末の持ち帰り

Q20

本事業で整備した端末を、児童生徒が家庭等に持ち帰ることはできるのか。

A20

各自治体・学校の判断になります。
その際、情報セキュリティや有害情報のアクセス制限、家庭間の公平性等の配慮が必要です。

全国都道府県教育長協議会（第2回）
令和2年1月28日説明資料抜粋

平常時から積極的なICT環境の整備とその活用を推進するとともに、非常時を想定して、例えば端末や通信環境が整っていない場合には学校に整備された端末やルータ等の貸出し・持ち帰りを積極的に行えるようにしておくこと、

感染症や災害等の非常時にやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対する学習指導について(通知)

令和3年2月19日

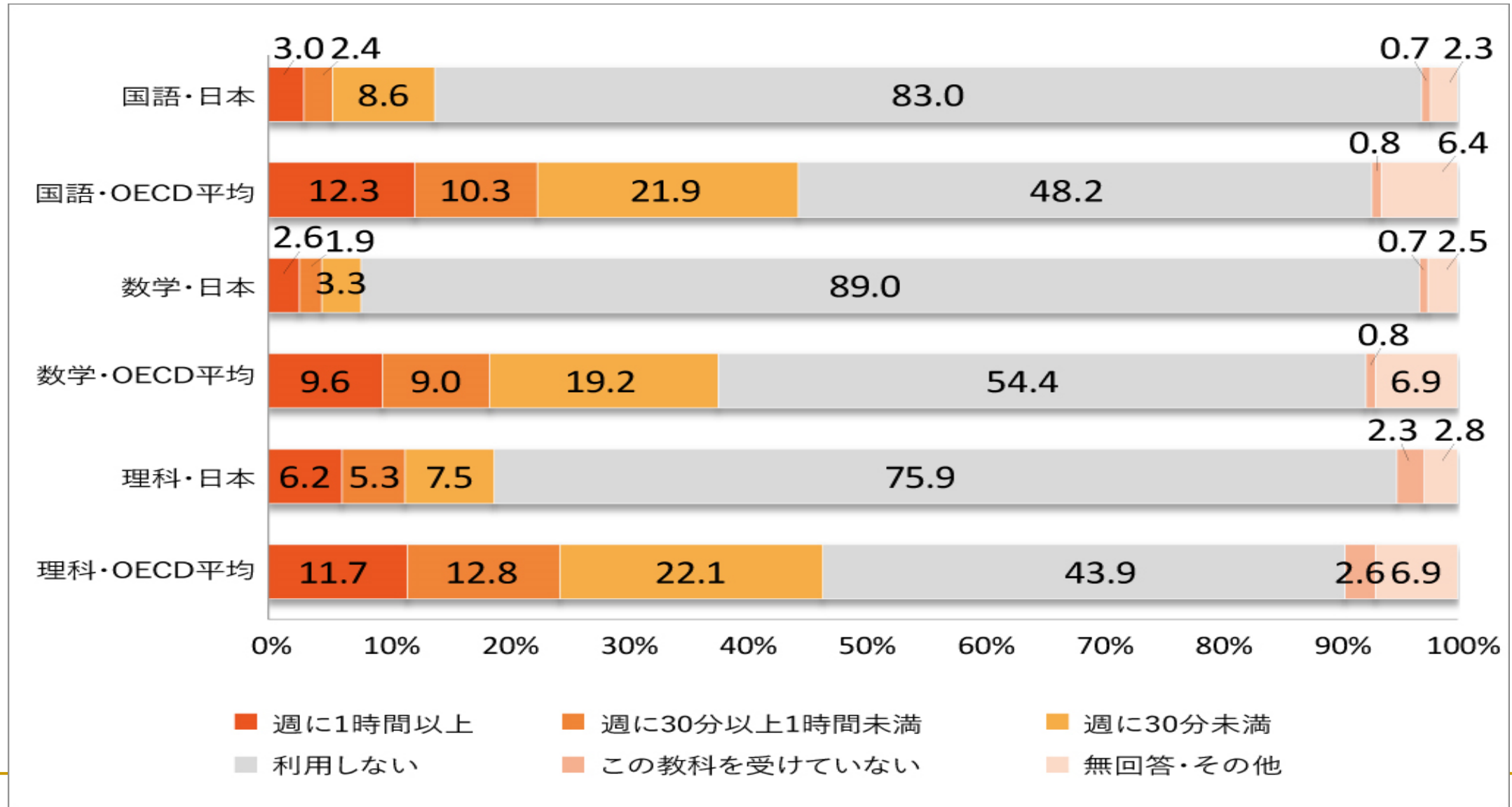
1人1台端末の持ち帰りや フィルタリングの在り方

なんのために

どうやって

周知, 準備, 体制, 配慮

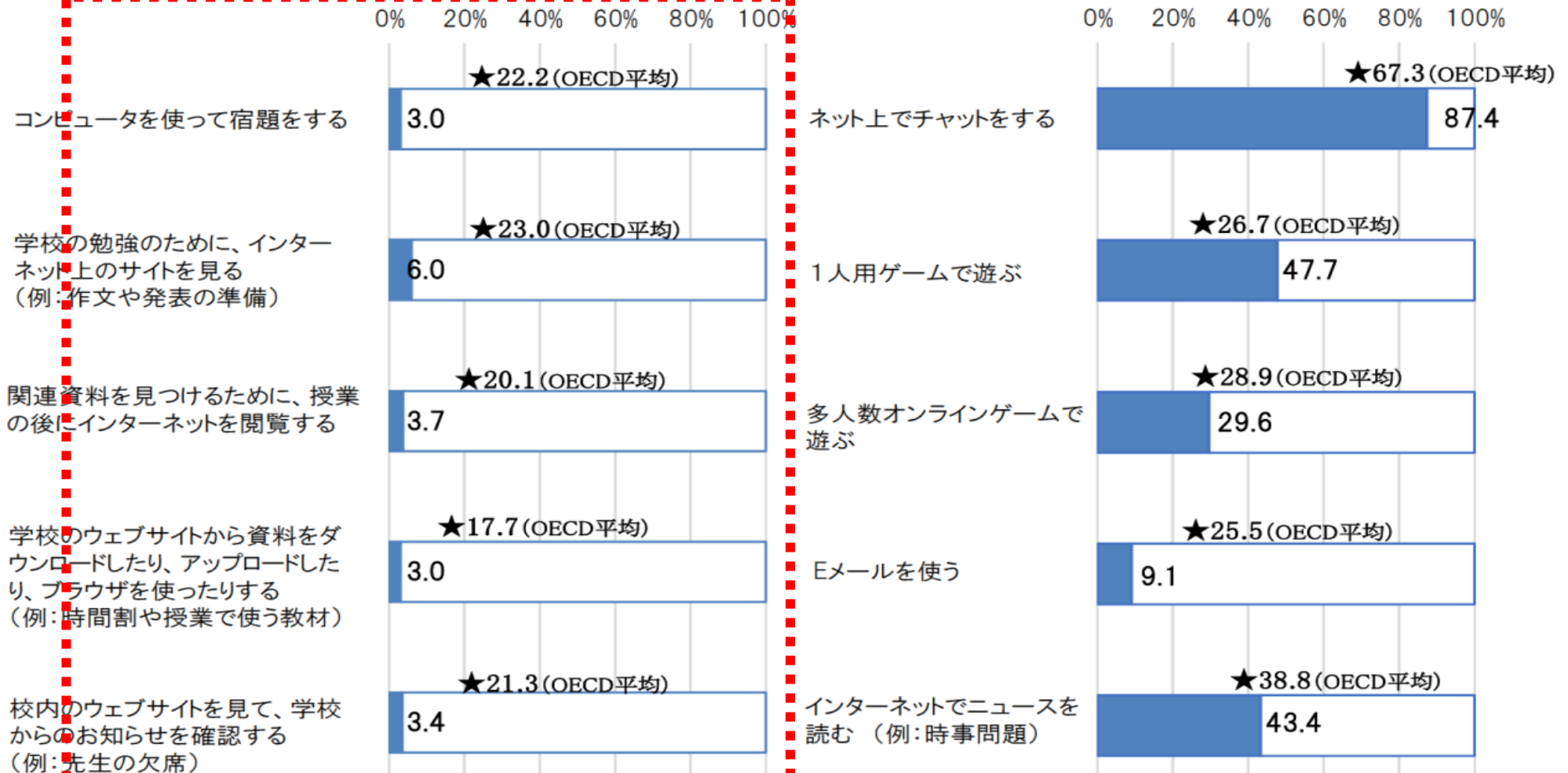
【PISA2018】授業中のデジタル機器の利用 日本は最下位



学習でICTを活用していない (PISA2018)

OECD/PISA 2018年 ICT活用調査

● 学校外での平日のデジタル機器の利用状況 (青色帯は日本の、★はOECD平均の「毎日」「ほぼ毎日」の合計)



学力観の変化

学び方

内容

身につける

習得する

発揮する

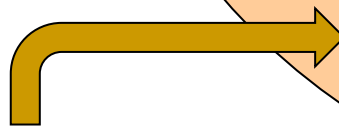
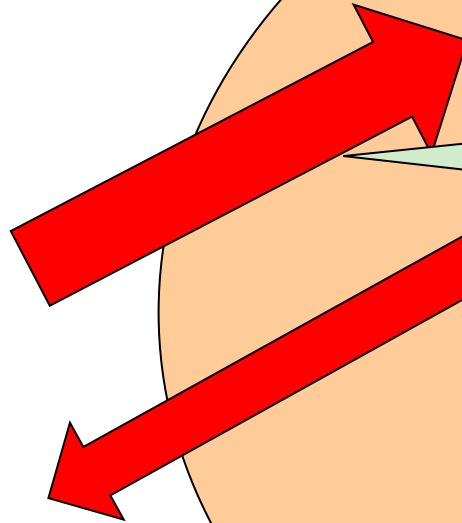
活用する

育成する

コンピテンシーベース
使える・作り出せる

コンテンツベース
知っている・できる

生涯にわたって学ぶ力



新学習指導要領 と GIGAスクール構想

学習指導要領

資質能力の育成

変化を前向きに受け止め、社会や人生、生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものに

各教科
教科横断的な
基盤となる

授業改善

主体的・対話的で深い学び

一体的に充実

個別最適な学び及び協働的な学び

主体的・対話的で深い学び・個別最適な学び及び協働的な学びを支える

GIGAスクール構想

1人1台端末・高速ネットワーク・クラウド

学習指導要領 前文

- これからの学校には、～略～
- **一人一人の児童[生徒]が、**
- **自分のよさや可能性を認識するとともに、**
- **あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、**
- **多様な人々と協働しながら**
- **様々な社会的変化を乗り越え、**
- **豊かな人生を切り拓き、**
- **持続可能な社会の創り手**となることができるよう
にすることが求められる。

一人一人を主語に

教わる から 学びとるへ

目標

先生

学びに向かう力
人間性の涵養

目

標

個々の目標

個々の目標

個々の目標

個々の目標

教わる

指導の道具

知識・技能

先生に連れて
いってもらおう



先生

学び方を学び・生かす

学びの道具

思考力・判断力・表現力

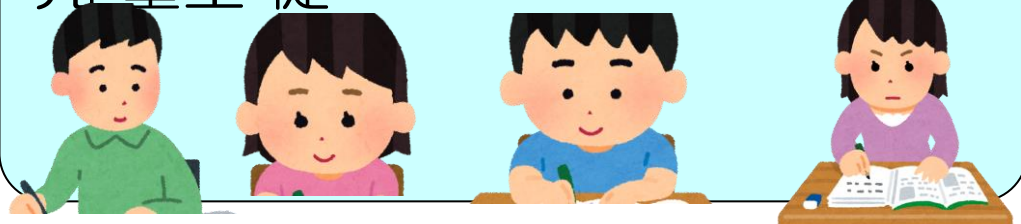
知識・技能

情報活用能力が発揮される

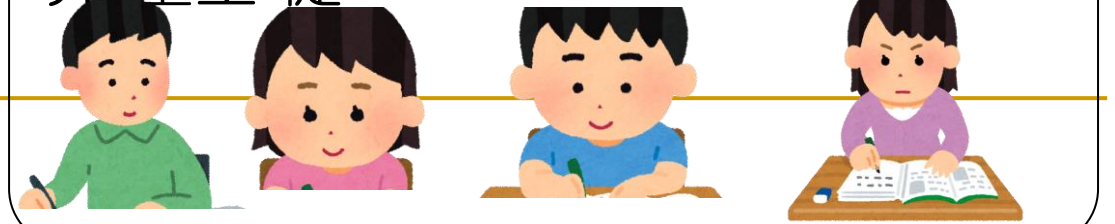
自分で進む

学びとる

児童生徒



児童生徒



全ての子供たちの可能性を引き出す、 個別最適な学びと、協働的な学びの実現のための改革の方向性

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

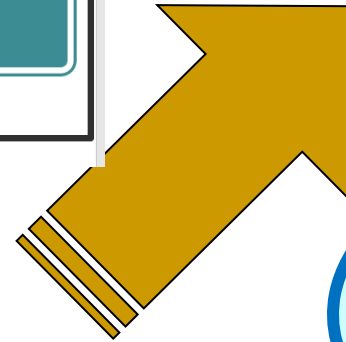
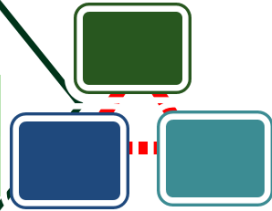
生きて働く知識・技能の習得
など、新しい時代に求められる
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の
高い理解を図るための学習
過程の質的改善

深い学び

対話的な学び

主体的な学び



指導のツール

ICT

学びのツール
ICT

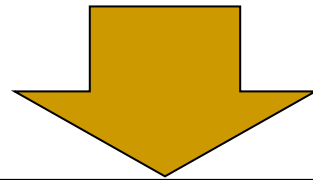
今日の授業の中で
子どもが自ら学ぶ姿が
見られた場面

学校教育で培う資質・能力

言語能力、情報活用能力(情報モラル含む)、問題発見・解決能力

児童生徒が将来にわたって

生きていくために必要な力



学習指導要領に示される
主体的・対話的で深い学び

学びの環境

これからの時代を生き、これからの時代をつくる子ども達を育てる
～社会の変化に対応し、未知の課題を解決できる基本となる資質・能力を育てる～

主体的・対話的で深い学び



1人1台端末の効果的な活用

目標が達成できる

各教科等
の学び

各教科等での 効果的な活用

- 各教科等の見方・考え方
- 各教科等の固有の知識
- 教科等の横断的な学習 etc

基盤となる
資質能力

情報活用能力

- ICTの基本的な操作スキル
- 情報入手し・比較検討
整理し・まとめるスキル

学び方

- 自己調整学習のスキル
- 協調的に学習するスキル

インフラ

GIGAスクール の環境整備

- 1人1台の情報端末
- 高速ネットワーク
- クラウド etc

GIGA端末の持ち帰り

- 学校にとどまらない学び
 - 課題(ドリルをやるなど)から自ら学ぶへ
 - 不安に 答える準備 提示する
 - 保護者への情報提供
 - 学び続ける姿をイメージする

社会につながる

家で何に使うの？

課題 から 探究的な学び へ

夏休みでは

- 端末にもっと慣れる
- 学校からの課題があればその課題や自由研究に活用してみる
- ニュースや出来事などについて調べてみる
- NHK for School等の動画を見て学ぶ
- オンラインドリルに取り組んでみる
- 夏休みの記録を残してみる 等



夏休みでは

あさがおが
きれいに
さいた！



写真にとって
おこう



夏休みが終わったら
学校で先生や友だち
に見てもらおう



夏休みでは



星がきれいだ

夏にはどんな
星が見えるか
調べよう



夏の
大三角が
見えたぞ

夏休みでは

誰がたてたんだろう
この町の歴史を調べ
てみよう



調べたことを
まとめておこう



おじいちゃんの家
の近くに
おしりがあったね！

より良い 夏休み にしていきましょう



夏休みでは

TOKYO
OLYMPICS
2021



オリンピック
が始まる

どんな種目？
どんな選手？
どんなルール？



調べて記録し
ておこう



調べた選手だ！
テレビで応援！

家庭でさらに学びを深めよう!・広げよう! ~柏で実現できる多様な学び~

調べ学習

・WEB検索で気になったこと、わからないことについて調べる
 【教科の学びでの活用例】
 国:言葉の意味、使い方について調べる。
 社:地域や歴史について調べる
 理:身近な現象や生物の生態について調べる。
 英:翻訳機能を用いて英文の意味を調べる。

動画活用

・NHK for SchoolやYoutube(※2)を用いて学習する。
 ・カメラの録画機能を活用する。
 【教科の学びでの活用例】
 算・数:問題の解法について動画を視聴して学ぶ
 体:ダンス動画を視聴し、表現方法を学ぶ
 図・美、技・家:作品づくりについて関連動画を視聴しながら作成する。
 音:演奏の様子を録画し、録画したものを見直して、ブラッシュアップする。

デジタルドリル

・デジタルドリルを活用し、基礎基本の定着
 デジタルドリルでは、自動採点により、問題を解いた直後に正誤の判定を行ってくれます。間違えた問題をピックアップし、繰り返し問題を解くことで基礎・基本だけでなく、苦手克服につながります。
小学生:スマイルネクストドリル(※1)
中学生:ミライシードドリルパーク(※1)

情報モラル学習

・「事例で学ぶNetモラル」(※1)の活用
 「事例で学ぶNetモラル」は、情報機器を扱う上で気を付けること等についてアニメでわかりやすく視聴でき、家庭でも気軽に利用することができます。
 保護者の方にもお子様と一緒に御視聴いただくことで情報モラルについてお子さまと話し合えるきっかけを作ることができます。

情報リテラシー

・タイピングスキルの向上のために、専用サイトを用いて練習する。
 小学生:キーボー島アドベンチャー(※1)
 (対象:小3~6)
 中学生:My Typing(オススメサイト)
 ※「中学生の学習メニュー」→「タイピング練習」

探究活動

教科の学習に限定せず、自分の興味関心に合わせた学習を行う。
 ・例:プログラミングを活用した制作(※3)
 ・例:自分の興味関心のあることについて、WEB検索で調べ、自分の考察についてGoogleスライドにまとめる。
 【探究的な学びの過程】
 課題設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現→新たな課題設定→...

学習サイトの活用

(1) 文部科学省「子供の学び応援サイト」
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm
 (2) 学習のためのコンテンツ(千葉県教育委員会作成)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/gakuryoku-contents/index.html>
 (3) 柏市小学生・中学生の学習メニュー
 iPadは「小学生の学習メニューアイコン」、Chromebookは「GoogleChrome」を起動時にメニューが立ち上がります。
 ・教科・学年によって自学できるコンテンツが複数用意されています。

★補足★ 上記の※について

- ※1...専用アカウントを発行している教材です。アカウントは、各学校でお子さまに配付しています。ログイン方法は別紙を御参照ください。
- ※2...Youtube内でも様々な授業動画が投稿されています。以下は参考例です。
 「とある男が授業してみた」<https://www.youtube.com/channel/UCzDd3Bvyt91oyf3ggRITb3A>
- ※3...制作の参考にNHK for schoolにプログラミングに関する動画があります。動画を視聴しながら、まずは真似してやってみるところからでもよいと思います。
<https://www.nhk.or.jp/school/keyword/?kw=%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0&cat=all&from=1>

保護者の関わり(皆様の御協力をお願いします。)

使用方法の確認

各学校でルールを設けています。学校でも指導していますが、そのルールについて再度御家庭でもお子さまと一緒に確認をお願いします。
「事例で学ぶNetモラル」にも使用方法に関するたくさんのコンテンツが用意されていますので、お子様と一緒に御視聴いただき、話し合ってみてください。

使用時間の確認

学校でも指導していますが、家庭での使用時間について、お子さまと一緒に確認をお願いします。
※フィルタリングの設定により深夜のネット利用に時間制限がかかります。
 小学生:22時から翌朝5:00まで
 中学生:24時から翌朝5:00まで

端末の管理

家庭利用時における、端末の管理(使用場所や保管場所)についてお子さまと一緒に確認をお願いします。
 端末本体だけでなく、充電アダプターやタッチペンなどの付属品についても紛失等がないよう併せて確認をお願いします。

頑張りを認める

お子さまの取り組みについて、「認めて・ほめて・励まして」いきましょう。自己肯定感が高まり、学ぶ意欲の向上や学ぶ習慣づくりにつながっていきます。
 言葉かけの例
 「すごいね!」「良くできたね!」

家庭でさらに学びを深めよう!・広げよう!

調べ学習



・WEB検索で気になったこと, わからないことについて調べる

【教科の学びでの活用例】

国:言葉の意味, 使い方について調べる。

社:地域や歴史について調べる

理:身近な現象や生物の生態について調べる。

英:翻訳機能を用いて英文の意味を調べる。

動画活用



・NHK for SchoolやYoutube (※2) を用いて学習する。

・カメラの録画機能を活用する。

【教科の学びでの活用例】

算・数:問題の解法について動画を視聴して学ぶ

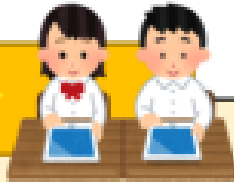
体:ダンス動画を視聴し, 表現方法を学ぶ

図・美, 技・家:作品づくりについて関連動画を視聴しながら作成する。

音:演奏の様子を録画し, 録画したものを見直して, ブラッシュアップする。

よう! ~柏で実現できる多様な学び~

デジタルドリル



・デジタルドリルを活用し、基礎基本の定着

デジタルドリルでは、自動採点により、問題を解いた直後に正誤の判定を行ってくれます。間違えた問題をピックアップし、繰り返し問題を解くことで基礎・基本だけでなく、苦手克服につながります。

小学生:スマイルネクストドリル(※1)

中学生:ミライシードドリルパーク(※1)

情報モラル学習



・「事例で学ぶNetモラル」(※1)の活用
「事例で学ぶNetモラル」は、情報機器を扱う上で気を付けること等についてアニメでわかりやすく視聴でき、家庭でも気軽に利用することができます。

保護者の方にもお子様と一緒に御視聴いただくことで情報モラルについてお子さまと話し合うきっかけを作ることができます。

情報リテラシー



・タイピングスキルの向上のために、専用サイトを用いて練習する。

小学生：キーボー島アドベンチャー (※1)

(対象：小3～6)

中学生：My Typing (オススメサイト)

※「中学生の学習メニュー」→「タイピング練習」

探究活動



教科の学習に限定せず、自分の興味関心に合わせて学習を行う。

・例：プログラミングを活用した制作 (※3)

・例：自分の興味関心のあることについて、WEB検索で調べ、自分の考察についてGoogleスライドにまとめる。

【探究的な学びの過程】

課題設定→情報の収集→整理・分析
→まとめ・表現→新たな課題設定→…

学習サイトの活用



(1) 文部科学省「子供の学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

(2) 学習のためのコンテンツ(千葉県教育委員会作成)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/gakuryoku-contents/index.html>

(3) 柏市小学生・中学生の学習メニュー

iPadは「小学生の学習メニューアイコン」、Chromebookは「GoogleChrome」を起動時にメニューが立ち上がります。

・教科・学年によって自学できるコンテンツが複数用意されています。

保護者の関わり（皆様の御協力）

使用方法の確認

各学校でルールを設けています。学校でも指導していますが、そのルールについて再度御家庭でもお子さまと一緒に確認をお願いします。

「事例で学ぶNetモラル」にも使用方法に関するたくさんのコンテンツが用意されていますので、お子様と一緒に御視聴いただき、話し合ってみてください。



使用時間の確認

学校でも指導していますが、家庭での使用時間について、お子さまと一緒に確認をお願いします。

※フィルタリングの設定により深夜のネット利用に時間制限がかかります。

小学生：22時から翌朝5:00まで
中学生：24時から翌朝5:00まで

協力をお願いします。)

端末の管理

家庭利用時における、端末の管理（使用場所や保管場所）についてお子さまと一緒に確認をお願いします。

端末本体だけでなく、充電アダプターやタッチペンなどの付属品についても紛失等がないよう併せて確認をお願いします。

頑張りを認める

お子さまの取り組みについて、「認めて・ほめて・励まして」いきましょう。自己肯定感が高まり、学ぶ意欲の向上や学ぶ習慣づくりにつながっていきます。

言葉かけの例

「すごいね!」「良くできたね!」

提供されている資料を生かす



文部科学省
有識者インタビュー GIGAスクール構想 × ○○

GIGAスクール構想 × 家庭学習

信州大学教育学部
准教授 佐藤 和紀

<https://youtu.be/GRmJlwBqv6k>

【交流会レポート】「GIGA端末ってなぜ持ち帰り運用にしないの？」-安心して子どもたちに使わせられるように-(令和3年3月10日(水)開催、資料・録画データ公開)

<https://giga.ictconnect21.jp/202104063404/>

GIGAスクール構想推進委員会 参加企業による「持ち帰り」コンテンツ

日本マイクロソフト株式会社

[学びはだれにも止められない - ICT で今すぐできること - \(microsoft.com\)](#)

GIGA スクール端末を活用した持ち帰り学習の実現として、事例紹介や、より安全に学ぶための対策、Windows 学習用端末の安心・安全利活用マニュアル、オンライン授業環境構築 解説オンデマンドセミナーなどの情報が掲載されています。

Apple

[自宅でもiPadを使って生徒を学びに引き込む、学校、教師、保護者のみなさんのためのリソースです。](#)

iPadでリモート学習に取り組む学校、教師、保護者のみなさんのために、ビデオやさまざまなアプリケーション、ブック、生徒を学びに引き込む使いやすい教材、すぐに活用できるヒント集、iPadの準備や設定とお手入れ方法、電話サポートなどの情報をまとめています。

Google for Education

[Google for Education 学校外における1人1台端末の安心・安全な活用に向けて](#)

Google for Educationでは、Chromebookの安心安全な持ち帰りに向けた主な設定や、持ち帰りに際してよくある質問を本Webサイトで紹介しています。印刷用にPDF版の資料も掲載しておりますので、持ち帰りを前向きに進めるための一つの材料として、是非ご覧ください。

[はじめよう！これからの家庭学習 Google for Education を活用した事例ブック](#)

教育専門家監修の、Google for Educationを使った家庭学習の事例集です！はじめの一步から、学びのDXまで、様々な教科の事例が49事例詰まっています！各事例に付属のテンプレートは、先生方にすべて無料でダウンロード頂けます。ぜひご利用ください。

デジタルアーツ株式会社

[デジタルアーツGIGAスクール構想対策ページ](#)

持ち帰り学習含めたセキュリティ対策のご紹介です。

株式会社マウスコンピューター

[マウスコンピューターの修理・サポート&サービス](#)

組立済みパソコン本体は1年間の無償保証期間が付属。困った時に24時間365日、いつでもお電話・LINEにてサポートいたします。

レノボ・ジャパン合同会社

[すべては子どもたちのために -Smarter Technology for All Students-](#)

GIGAスクール端末のことも向け正しい使い方解説動画を掲載しています。パソコンの扱い方・各部の名前・基本操作に加えて、パソコンの持ち帰り方の動画も掲載していますので、是非ご覧ください。

日本電気株式会社

[学校向けパソコン取り扱いについて～夏休み・冬休みなどでの注意事項～](#)

学校向けパソコンの取り扱い、夏休み・冬休みの長期保管時の取り扱い、バッテリーを長持ちさせる方法に加えて、パソコンの持ち帰りや持ち歩きに関する注意点も掲載されていますので、是非ご覧ください。

Dynabook株式会社

[Dynabook GIGAスクールサポート情報](#)

dynabook K50/K60の正しい操作方法をまとめた動画や、安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://giga.ictconnect21.jp/202109153766/>

家庭でのICT端末の使い方を考えよう

校種・学年	小学校以上
活用の概要	<p>ICT端末は家庭に持ち帰って活用することで時間的・空間的な制約を超えた学びや創造的な学びを広げることができる。一方で、家庭でICT端末を使う際には、使う時間や場所などについて児童生徒と一緒に考える場をもってから使い始める必要がある。</p> <p>事例では、端末を持ち帰る前に学校で行った指導と家庭へ向けて発信した情報を示している。学校と家庭が方向性を共有し保護者の理解を得ながらICT端末の持ち帰りを進めることで、児童生徒がICT端末の使い方を考え意識して使うようつなげていくことが大切である。</p>
準備するもの	<ul style="list-style-type: none">・ ICT端末の使い方について考えるための資料・ 家庭に向けた便り

児童生徒の投稿に関する設定の工夫

日常的な活用と継続的な指導、保護者への周知

適切なコミュニケーションツールの活用

はじめよう!

これからの家庭学習

Google for Education を活用した事例ブック

教師向け



Google for Education

STEP 1

アナログからデジタルへ

紙や鉛筆だけで取り組んできた家庭学習をデジタルに置き換えてみましょう

STEP 2

デジタルのよさを活かす

クラウド技術を活かして家庭学習をさらに効果的にしてみましょう

STEP 3

学びのDXへ

これまでできなかった新たな家庭学習に挑戦してみましょう

STEP 1 アナログからデジタルへ

タイトルクリックで
リンク先に飛ぶことができます

	国語	01. 自主学习ノートを共有しよう	06
	算数・数学	02. 配信されたファイルの課題に取り組もう	07
	国語	03. Classroom を使って、アイデアを出し合おう	08
	実技教科	04. 動画を観ながら練習しよう	09
	社会	05. 思考ツールを使って整理・分析しよう	10
	社会	06. デジタルカードで反復練習しよう	11
	理科	07. 月や星の動きを観察しよう	12
	特別活動	08. 家族と一緒に話し合おう	13
	総合	09. 身の回りの生活で見つけたことを共有しよう	14
	総合	10. 長期休みに自由研究をしよう	15
	国語	11. 家庭学習の時間をグラフで振り返ろう	16
	外国語	12. 意味調べをして、自分だけの辞書をつくろう	17
	総合	13. 家庭の買い物を調べよう	18
	社会	14. 短時間で復習問題に取り組もう	19
	特別活動	15. 毎月の学習や生活をフォームで振り返ろう	20
	国語	16. 音声入力を使って音読しよう	21
	国語	17. 二次元コードを読み取り、学習をしよう	22

早めの情報提供

- スケジュール
持ち帰り の前に 周知、準備の期間を
- 検討していることを伝える
学校間・教委での共有
- 持ち帰ってから
安心して使えるように日頃の活用を進める

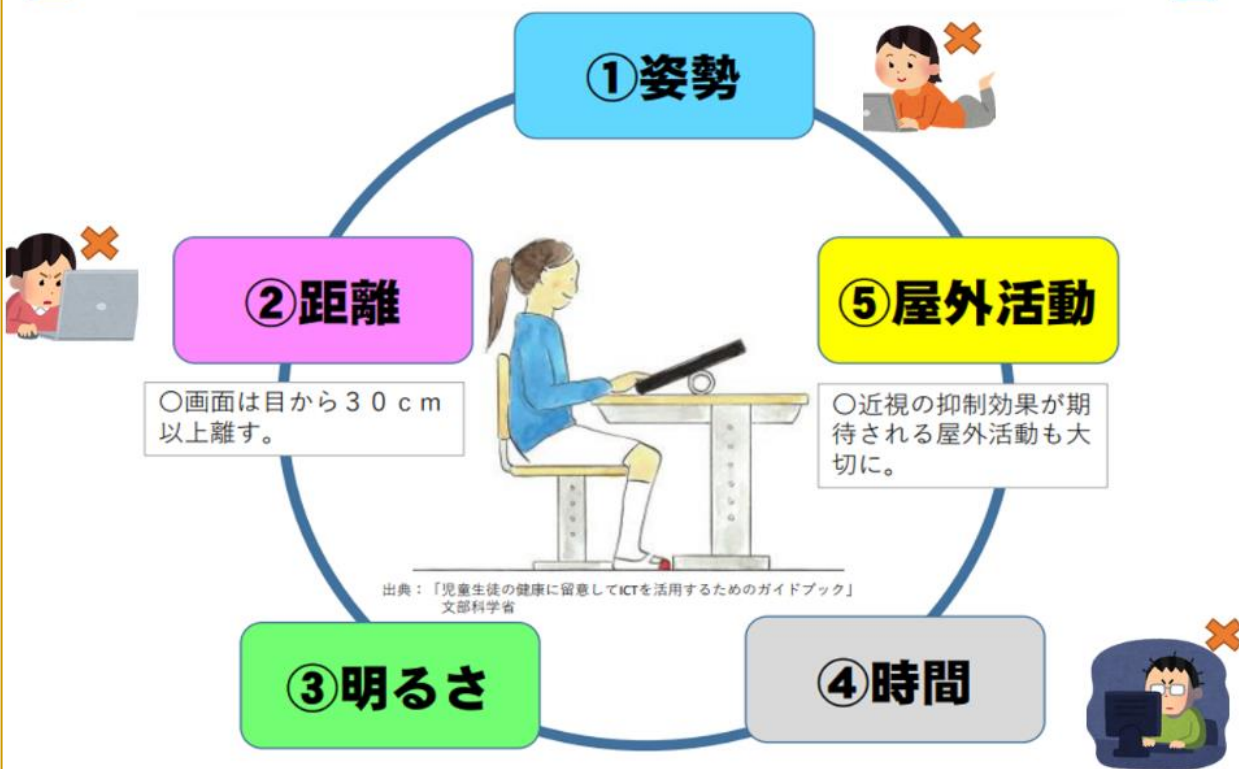
ID と PW の指導

出来ないことを
前提にしない

- 良いパスワード
 - 8文字以上のもの
 - ユーザ名, 本名, 企業名を含まない
 - 単語をそのまま使用していない
 - 4種類の文字の組み合わせ A a 1 !
- 使い回しをしない
- パスワードは安易にメモしない > 管理を危険なパスワードにするよりはメモの管理をきちんと

健康に注意して ・ 安全に注意して

健康に注意して



安全に注意して

■ 基本的な安全な環境 → フィルタリング



- ➔ 【教材】 <https://www.hirokyou.co.jp/netmoral/giga2020/>
- ➔ 柏市GIGAスクールWeb

学校設置者・学校・保護者等との間で

不安にこたえる





















確認・共有しておくことが望ましい主なポイント

1. 児童生徒が端末を安全・安心に活用するために気を付けること
2. 端末・インターネットの特性と個人情報の扱い方
3. 健康面への配慮
4. トラブルが起きた場合の連絡や問合せ方法等の情報共有の仕組み

保護者の不安にこたえる Q&A

柏市GIGAスクールQ&A

GIGAスクール構想の実現に向けた柏市の取り組みについて御紹介します

	GIGAスクールってどういう意味ですか？	
	GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、日本語に訳すと「 的に革新的な入口を 」という意味です。誰一人取り残すことなく、子ども達一人ひとりに適した学びの場を提供するため、ICT技術（情報通信技術）を使うという	 どんな端末が入ってくるの？
	なぜ今、GIGAスクールが必要なのですか？	
	学習指導要領では、情報活用能力が各教科の学習の基盤となる資質・能力であると位置づけられており、先進国37か国が加盟するOECD（経済協力開発機構）が行った学習到達度調査でも、読解力が低下していると同時に、情報を探し、整理・比較したりする等の情報活用能力が低下している傾向があることがわかりました。ゲームや友達とのメッセージのやり取りは、ICTを活用できず、また活用できないのではなく活用できる環境を整え、子ども達の学びを変えていこうというのがGIGAスクールの目指す姿です。	 その端末を使って学校でどんな学びができるようになるの？
	GIGAスクールはいつからスタートするの？	
	現在、校内LAN工事が各校で始まっています。各教室のWi-Fi環境を整え、11月末までに導入する予定です。学校で本格的に使えるようになるのは4月からとなります。はじめてのことなので、少しずつステップを踏みながら段階的に進めていこうと考えています。	
	新しい端末は柏市が用意するの？ 柏市の児童生徒となるとかなりの数ですが・・・	
	柏市の議会での手続きを経て、約32,000人の全児童生徒に貸与できるよう、柏市1人1台の端末が使えますが、あくまで柏市からの貸与品ですので、大切に扱うようお願いします。	
	どんな端末が入ってくるの？	 家にも端末を持ち帰るの？
	小学校1、2年生はiPad、小学校3年生～中学校3年生まではChromebookを選択し、操作性や起動性等、様々な観点で評価を行い、柏市の目指す教育に適したものを選択しています。学年が上がっても同じ端末を活用します。例えば、中学校では、1年生で借りた端末を卒業した学年のものを新1年生へと渡すローテーションを考えています。	 持ち帰りについては、研究校で先行して実施し、検証を行います。そこで、どんなことができるか、どんなことが困るか、どんな運用の仕方が良いのか等、いろいろな検証を行ってから全校展開することを考えています。時期についてもその検証を踏まえて決定していきます。
		 端末をこわしてしまったり、なくしてしまったりしたらどうなるの？
		 基本的に破損については、保守対象（公費で修理）となります。しかし、故意で壊してしまったり、重大な過失がある時は、御相談させていただくことがあります。

家で使う時の確認

家で使う時の確認

- 大切に使う
- おうちの人言うことをよく聞いて使う
- 学習に関係のないことに、使わない
- 使う時間を決めて、必ず守る
- 他の人をいやな気持ちにさせない
- 自分の個人情報も他の人の個人情報も大切にする

充電する場所
使う場所

家で使う時の確認



おうちの人と夏休みの使い方を話し合しましょう

もしも の時

もしも端末が…

約束を守って，大切に使っていたのに…

調子が悪くなった…

こわれてしまった…

なくしてしまった…



という場合は，できるだけ早く学校に連絡をしてください。

安全・安心のために

<https://kashiwa.ed.jp/boe/指導課/TOP/端末持ち帰り>

夏休みに使えるネットモラル教材

Netモラル

「事例で学ぶNetモラル」のコンテンツの中で、端末の持ち帰りに向けて身につけたい情報モラルです。
(※学校毎のログインID・パスワードが必要です)

夏休みに使えるネットモラル教材.pdf

GIGAスクール構想 持ち帰り学習対応 特設版 (パスワード無)

【事例で学ぶNetモラル使い方】

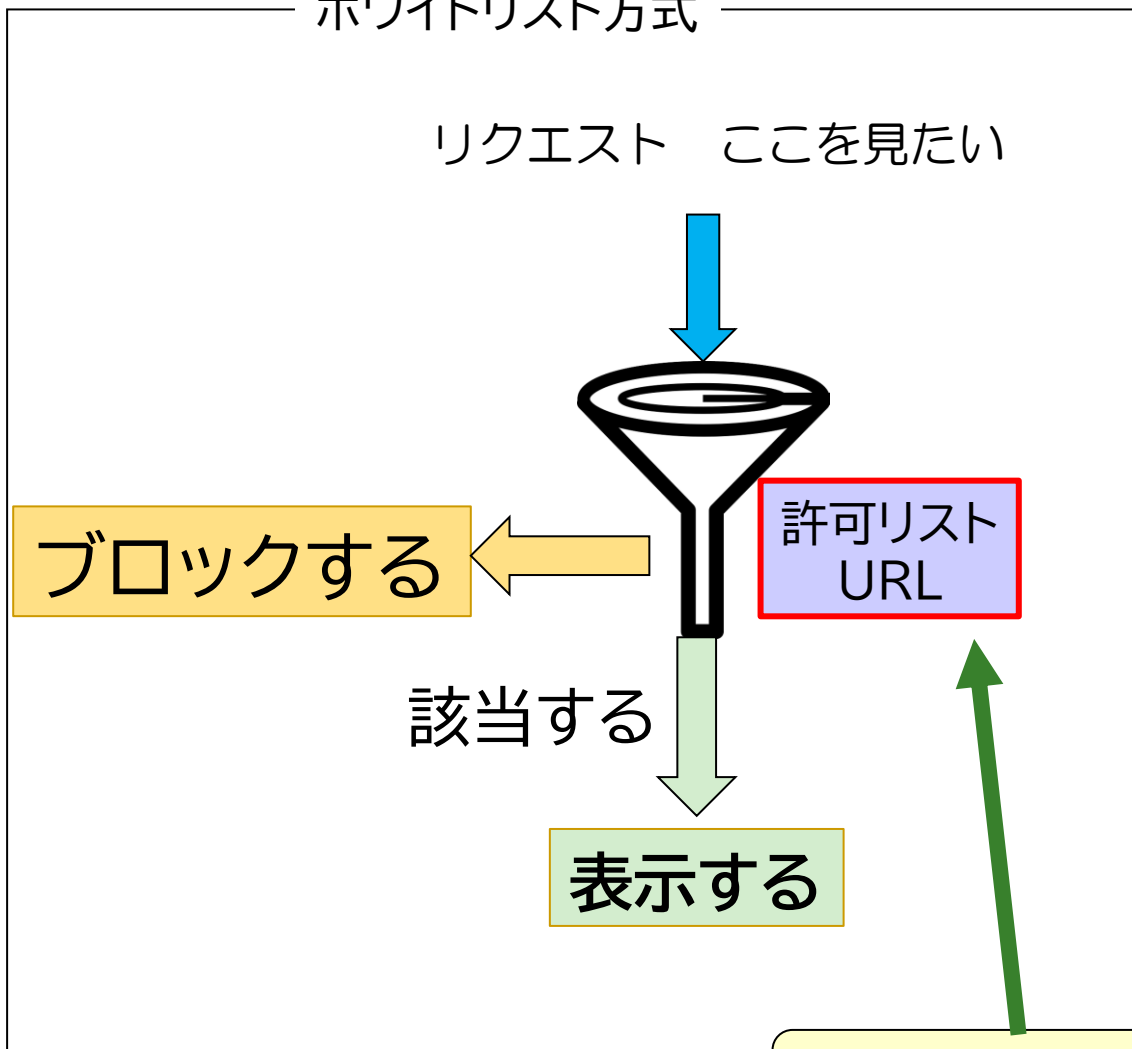
事例で学ぶNetモラル(動画を見る) .pdf

事例で学ぶNetモラル(E-ラーニング) .pdf

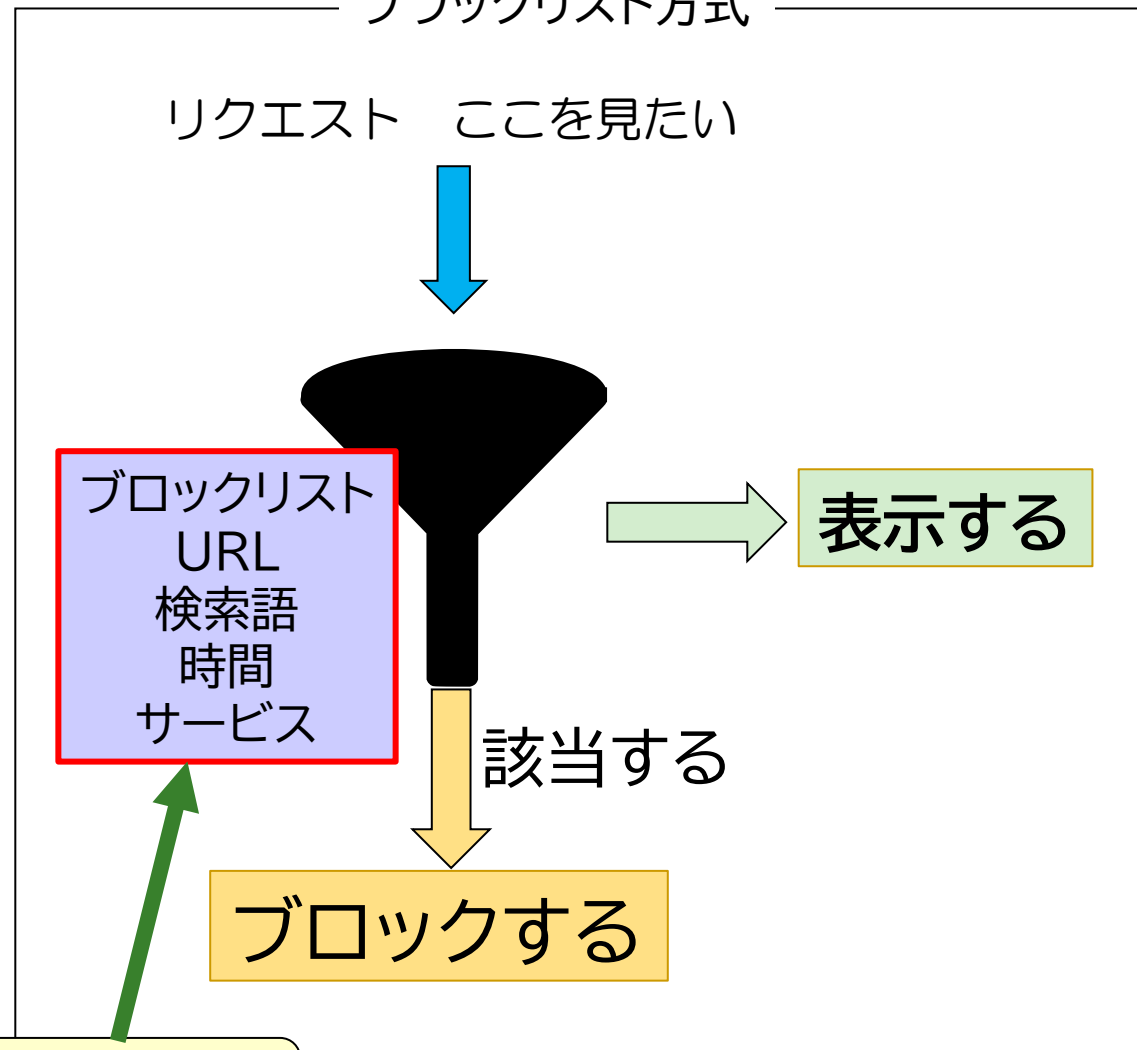
目指すのはセルフコントロール

フィルタリングの仕組み

ホワイトリスト方式



ブラックリスト方式



リスト次第で決まる

フィルタリングのカテゴリー 例



インターネットとSaaSへのセキュアなアクセス

URLカテゴリーについて

URLカテゴリーに関するビデオを見る

Zscalerは、より詳細なフィルタリングとポリシー定義済みの上位カテゴリーに分けられ、さらに定義

6個の定義済みクラスは次のとおりです。

- › 帯域幅の損失
- › ビジネス利用
- › 通常のネットサーフィン
- › 法的責任
- › 生産性低下
- › プライバシーリスク

<https://help.zscaler.com/ja/zia/about-url-categories>

SONICWALL

製品▼ ソリューション▼ パートナー▼ サポート▼

コンテンツフィルタリング評価カテゴリー

コンテンツフィルタリング評価カテゴリーは、武器や爆発物の使用を提唱する反社会的Webサイトの攻撃的なタイプのコンテンツから、「フリーウェア/ソフトウェアのダウンロード」や「マルウェア」攻撃的ではないが、帯域幅の使用に関してネットワークに潜在的なリスクをもたらすサイトまで

- + 中絶/支援団体
- + アダルト/成人向けコンテンツ
- + 広告
- + アルコール/煙草
- + 芸術/エンターテインメント
- + ビジネス/経済
- + チャット/インスタントメッセージ
- + カルト/オカルト
- + 文化機関
- + ドラッグ/麻薬
- + 教育
- + Eメール

<https://www.sonicwall.com/ja-jp/products/firewalls/security-services/content-filtering-services/content-filtering-categories/>

フィルタリングリストの年齢別対応例

「i-フィルター 6.0」フィルタリングカテゴリ

68種類のカテゴリの中から、ご家庭の方針、ご利用者ごとに合わせて「見せても良いカテゴリ」「見せたくないカテゴリ」を選ぶことができます。

※利用者の生年月日の入力、または【フィルター設定】ボタンにて、年齢別フィルター強度の推奨設定が自動適用されます。

2020年1月現在

カテゴリ	概要	年齢別フィルター強度 推奨設定 ※チェック(✓)のカテゴリをブロック				
		ファミリー	小学生	中学生	高校生	大人
アダルト						
性行為・性風俗	過激なヌードや性行為の表現、性風俗店	✓	✓	✓	✓	✓
ヌード・アダルトグッズ	ヌードの表現、アダルトグッズ	✓	✓	✓	✓	
グラビア	水着・下着姿など露出度の高い姿態の表現	✓	✓	✓		
性教育・性の話題	性の話題、性教育、避妊、性病		✓			
犯罪・暴力						
グロテスク	過激な暴力などの表現・画像	✓	✓	✓	✓	✓
犯罪・武器	犯罪テクニック、爆弾、凶器、傷口	✓	✓	✓	✓	✓
不適切な薬物使用	麻薬・脱法ドラッグ、薬物・健康食品の乱用促進や個人輸入代行	✓	✓	✓	✓	✓
カルト・テロリズム	テロ組織・カルト集団、破壊活動に関わったとされる団体の情報	✓	✓	✓	✓	✓
コミュニケーション						
出会い	出会い系サイト、メル友募集、恋愛・結婚の斡旋	✓	✓	✓	✓	
掲示板	掲示板、掲示板専用レンタルサーバー		✓	✓		
ブログ	ブログ、ブログ専用レンタルサーバー					
SNS	会員同士のつながりを促進するコミュニティサイト		✓	✓		
未成年による利用に特に注意が必要なSNS	年齢差に関係なく不特定多数の人と知り合いやすく、SNSによるコミュニケーションに起因する犯罪被害実績のあるSNS	✓	✓	✓	✓	

エンターテインメント		ファミリー	小学生	中学生	高校生	大人
芸能	芸能プロダクション、タレント公式サイト・ファンサイト、芸能ニュース					
映画・演劇	映画製作・配給会社、作品、劇団、映画俳優					
音楽	音楽レーベル、アーティスト公式サイト・ファンサイト、楽曲販売、歌詞検索					
TV・ラジオ	放送局、番組					
漫画・アニメ	漫画家公式サイト、作品、ウェブ漫画、漫画ダウンロード販売					
動画・音楽配信	インターネットラジオ、インターネットTV、動画・音楽配信		✓	✓		
ゲーム	ゲーム会社公式サイト、ゲーム情報、ブラウザゲーム		✓			
スポーツ	競技団体・スポーツメーカー・選手公式サイト、スポーツニュース					
占い・超常現象	占い、UFO、心霊現象、都市伝説		✓	✓		
ショッピング		ファミリー	小学生	中学生	高校生	大人
ショッピング	ショッピングサイト、商品情報検索・比較		✓			
オークション	ネットオークション		✓	✓		
コンピューター用品	パソコンメーカー直販サイト		✓			
オフィス用品	オフィス用品メーカー直販サイト		✓			
不正IT技術		ファミリー	小学生	中学生	高校生	大人
不正アクセス技術	ハッキング・クラッキングの技術	✓	✓	✓	✓	✓
ウイルス技術情報	ウイルスやスパイウェアなどのプログラム配布・製作技術	✓	✓	✓	✓	✓
違法ソフト・反社会行為	違法ソフトウェアコピー、シリアル配布などの権利侵害行為、フィッシング詐欺	✓	✓	✓	✓	✓
クラッシャーサイト	ブラウザを介してパソコンに悪影響を及ぼすサイト	✓	✓	✓	✓	✓

子どもたちを守る 青少年インターネット利用環境整備

青少年の安全・安心なインターネット利用環境整備に向けた施策の推進について

青少年の安全・安心なインターネット利用環境整備に向けた施策の推進について

青少年の安全・安心なインターネット利用環境整備に関する法制度や施策等の推進について掲載しています。



青少年インターネット環境整備法は、子どもたちが安全に安心してインターネットを利用できるようにすることを目的として

- (1) 青少年にインターネットを適切に活用する能力を習得させる
- (2) フィルタリングの普及促進などにより青少年の有害情報の閲覧機会を最小化する
- (3) 民間の関係者の自主的・主体的な取組を政府が支援する

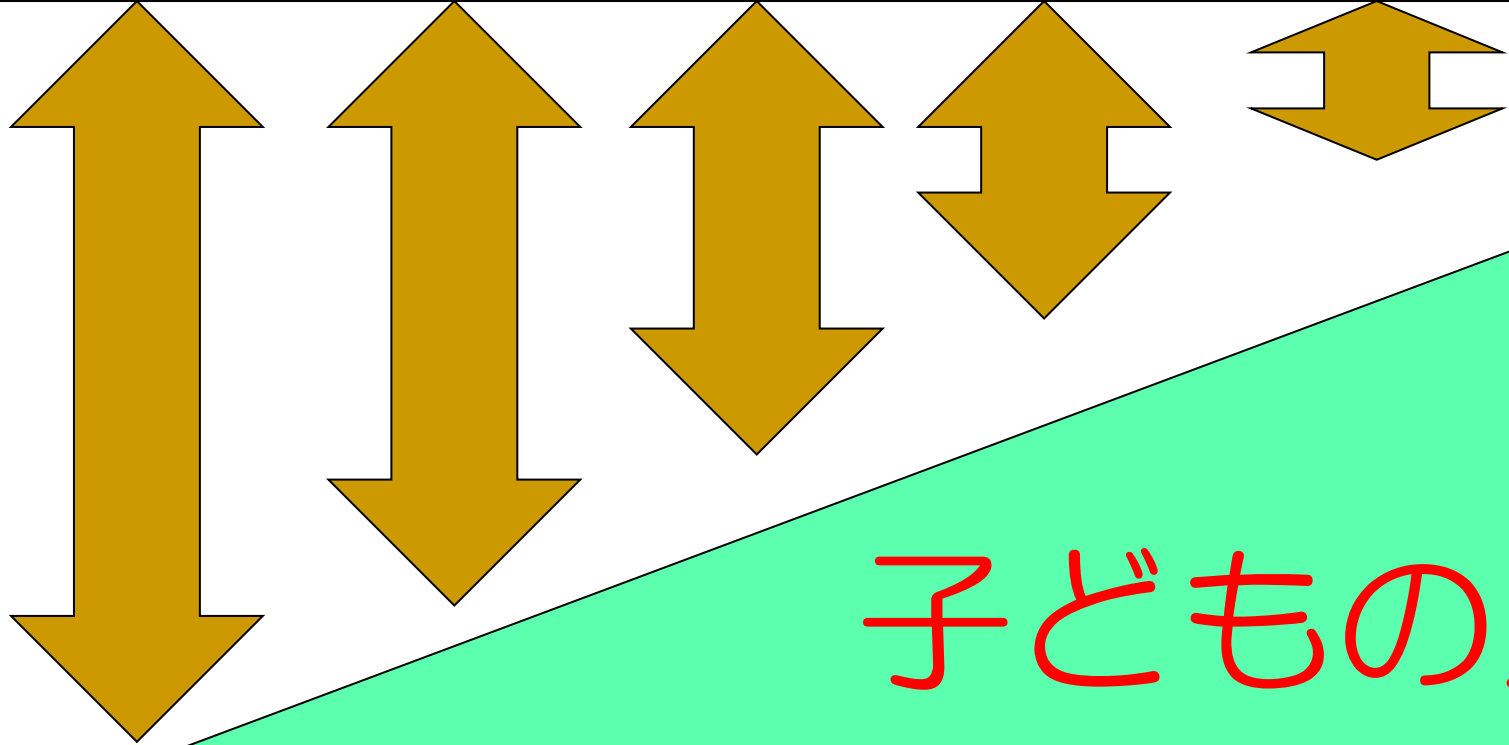
ことを基本としてインターネット関係事業者に義務などを課すとともに、保護者やインターネットの利用者みんなで、子供たちを有害情報から守る取組みを求めています。内閣府では「青少年インターネット環境整備法」及び「青少年インターネット環境整備基本計画」に基づき、関係省庁と一体となって青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境整備に向けた施策を推進しています。

青少年インターネット環境整備法
基本計画
検討会
実態調査及び統計・調査研究
プロバイダー責任制限法
出会い系サイト規制法
特定商取引法
特定電子メール法
児童買春・児童ポルノ禁止法

内閣府

足りない部分を補う

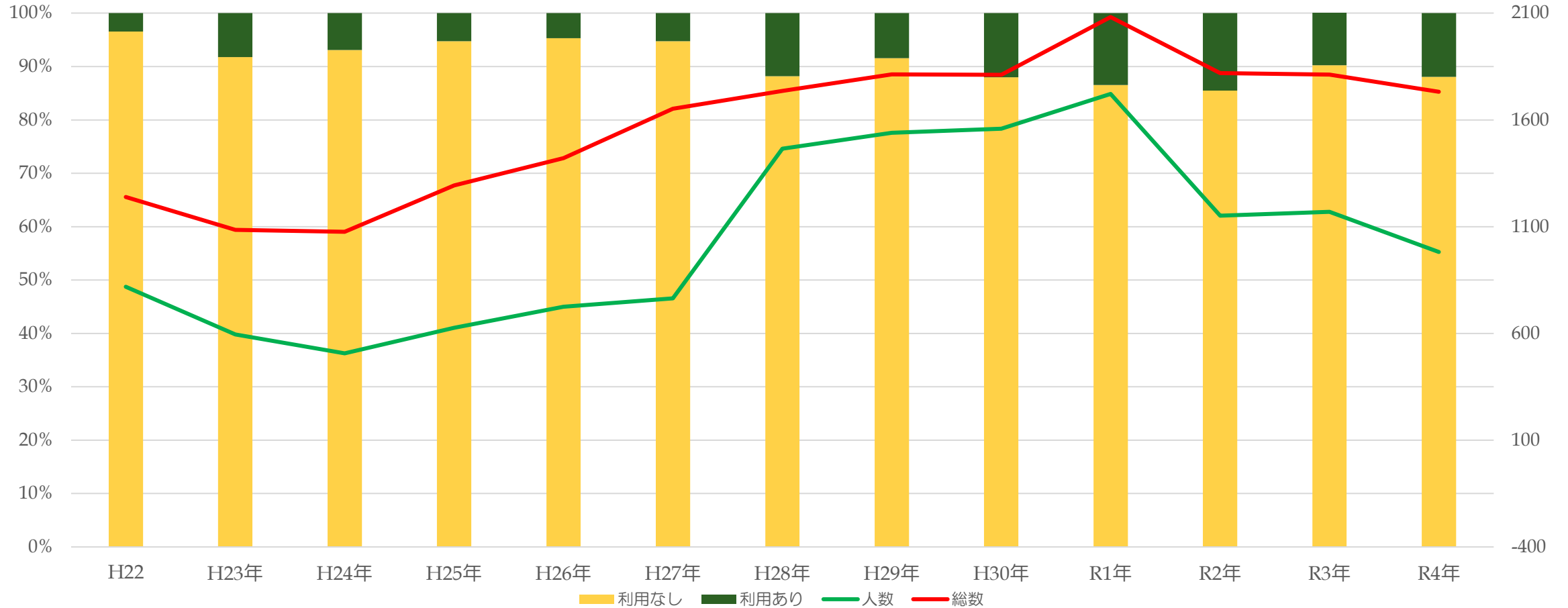
情報リテラシー(基礎的能力)



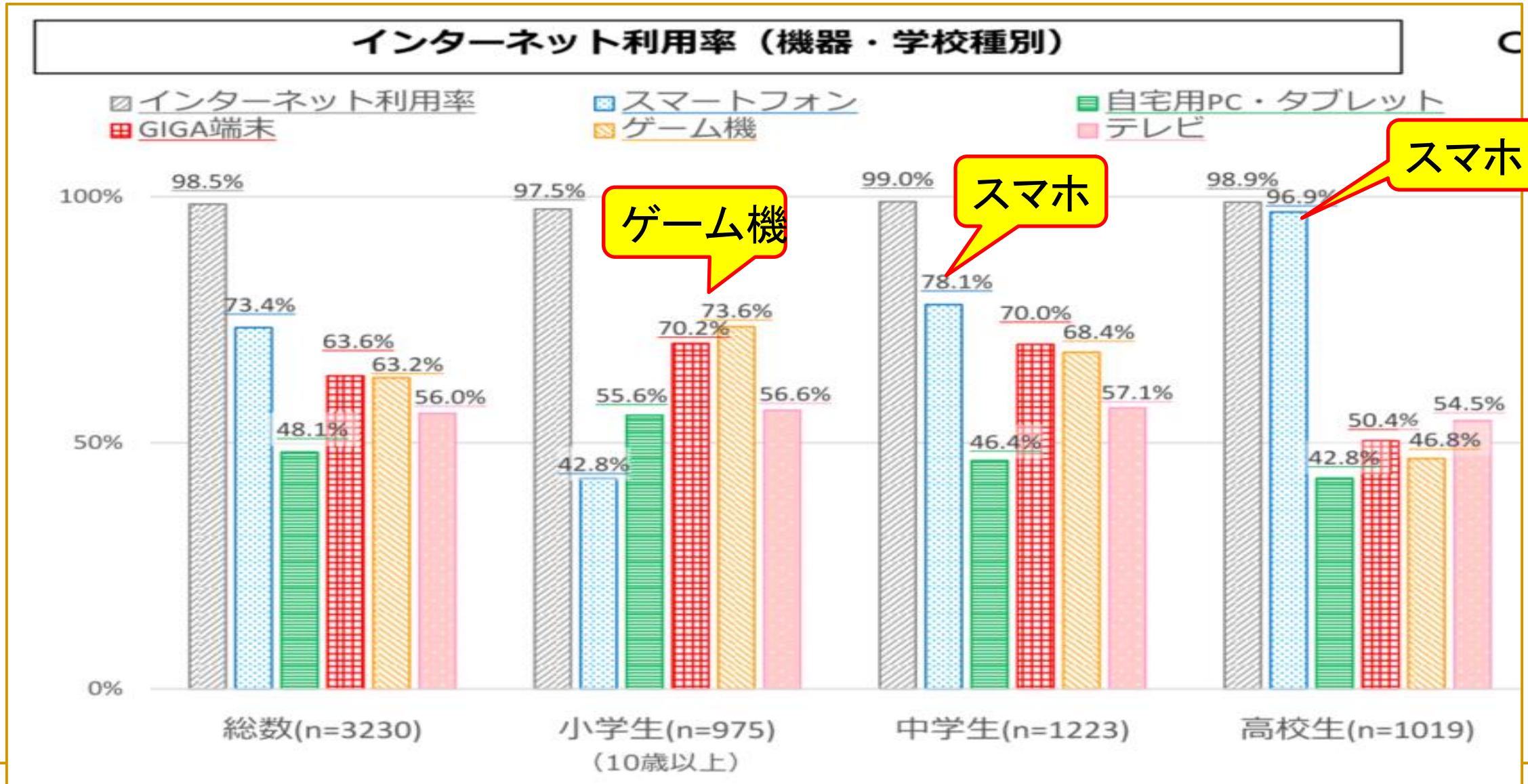
成長

フィルタリングの有無のトラブルの差

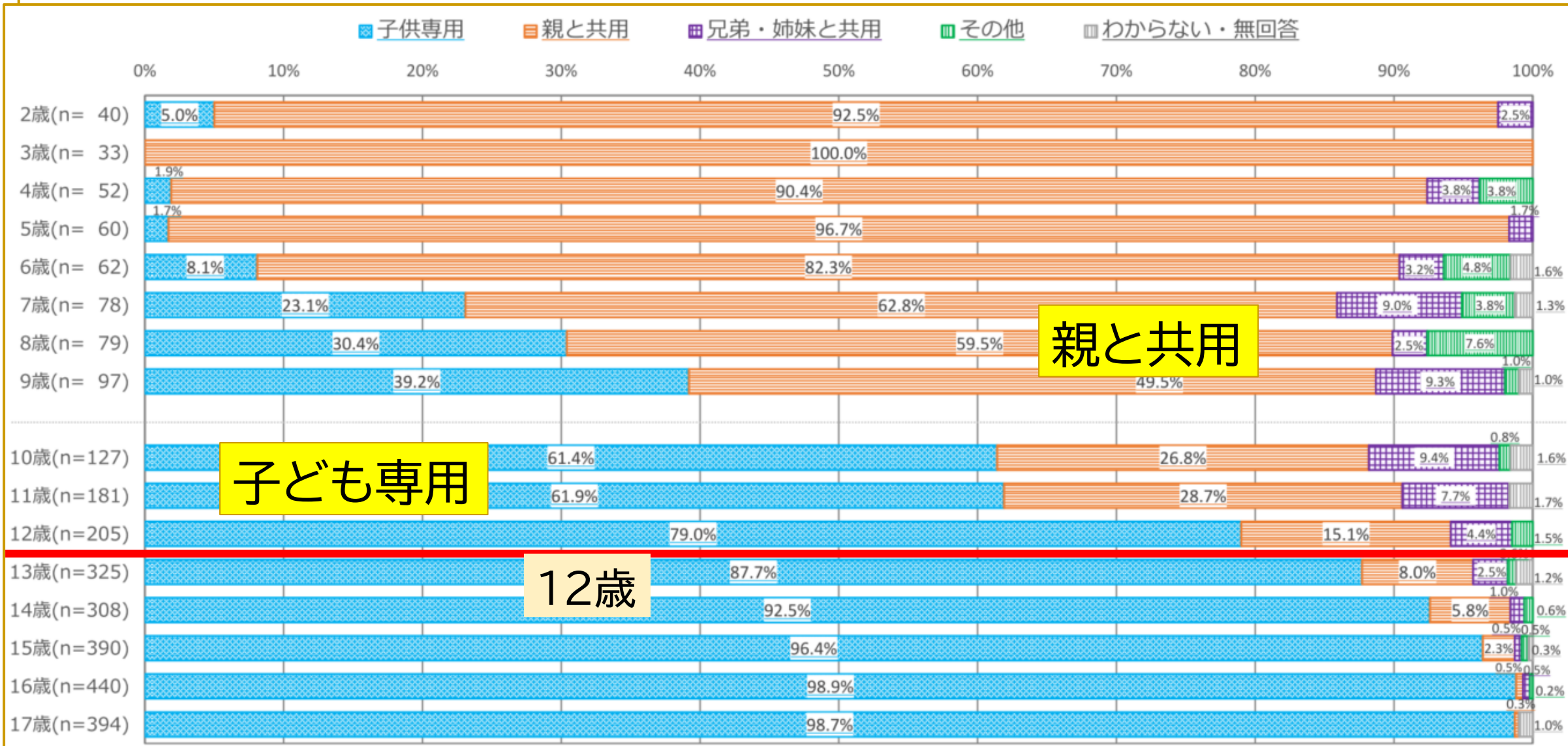
SNSに起因する事犯の被害児童のフィルタリング利用状況



GIGA端末の利用だけではない



機器の専用率(年齢別・スマートフォン/令和4年度)



(3)「情報活用能力」の育成強化(全ての学校が対象)

- スマートフォン等が広く普及する中、学校外で児童生徒が生成AIを使う可能性が十分に考えられる。また「いわゆるフィルターバブル等に子どもがさらされている」、「生成AIの普及で誤情報が増加する」との指摘もある。
- このため、全ての学校でGIGAスクール構想に基づく**1人1台端末活用の日常化を実現する中で、情報モラルを含む情報活用能力の育成**について、生成AIの普及を念頭に一層充実させる

1. GIGAスクール構想の端末利活用の加速

令和5～6年を集中推進期間と位置づけ、1人1台端末の日常的な活用を推進。

- ① 特命チームによる伴走支援体制の強化
- ② 整備面での遅れが見られる自治体首長への直接要請
- ③ 切れ目のない研修機会の提供

確かさを確かめる ファクトチェック

情報源はある？

- ☑ その情報はどこから、いつ発信されたものですか？
- ☑ 根拠となるモノは今も存在していますか？
- ☑ 情報源が「海外の」ニュースや論文の場合、あなたはその情報源を確認、理解していますか？

その分野の専門家？

- ☑ その情報は、専門知識や必要な資格を持った人が、責任を持って発信しているものですか？
- ☑ その人は過去、ニセ・誤情報を発信して批判されていませんか？
- ☑ その人は関連する情報や商品を買っていませんか？

他ではどう言われている？

- ☑ その情報について他の人や他のメディアはどのように言っていますか？
- ☑ その人の意見に反論している人はいませんか？
- ☑ 別の内容で報じているメディアや、誤りであることを指摘しているメディアはありませんか？

その画像は本物？

- ☑ 臨場感のある画像が添えられているから？それだけで「本当」だと判断して大丈夫ですか？
- ☑ 画像を検索したら、全く同じ画像がヒットしませんか？
- ☑ その画像は過去に撮影された、全く無関係のものではありませんか？

フィルターバブル エコーチェンバー

フィルターバブル現象

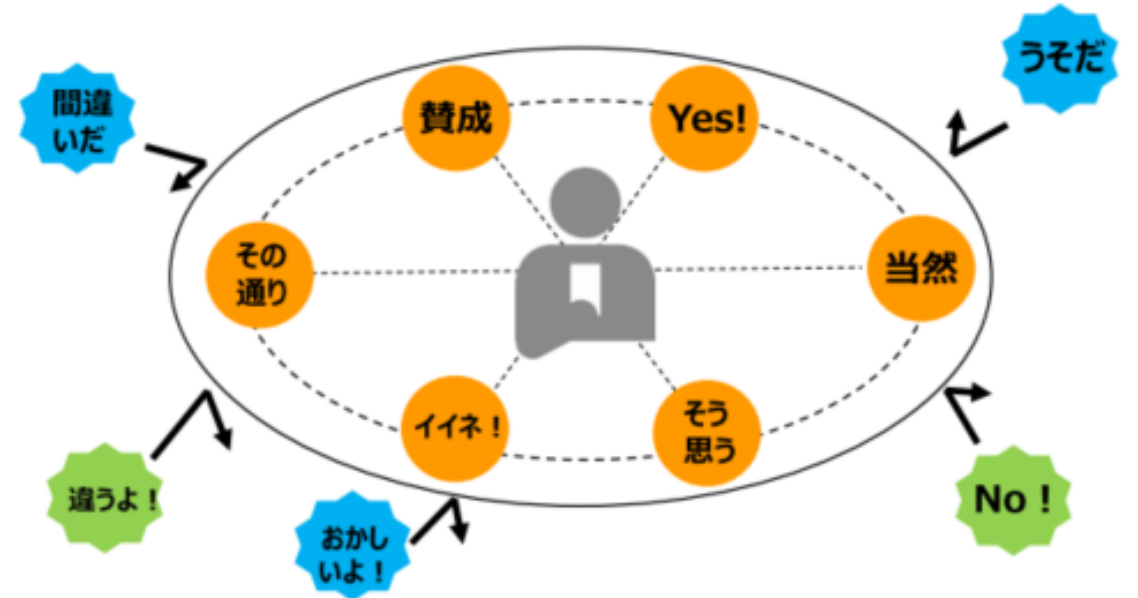
自分の好む情報「だけ」に囲まれ、
多様な意見から隔離されやすくなる現象。



認知バイアス

エコーチェンバー現象

同じような意見が、閉ざされた空間の中で反響して
大きくなっていく現象



確証バイアス

情報社会を体験を通して学ぶ

望ましくないことも経験する

- 言葉の行き違いやいじめによるトラブル
- ゲームをする
- 動画に夢中になる
- 視力など健康への影響
- 長時間の利用
- 不適切なインターネットサイトへの接続
- 写真での肖像権のトラブル
- レポートなどでの著作物の利用

**失敗も成功も
学ぶためのもの**

フィルタリングの意思決定

- 過度な制限 <> 無防備
- 行政【だけ】で決めることの問題
- フィルタリングシステムの運用の仕組みをつくる

フィルタリング_制御・解除の申請

柏市内学校からのインターネット利用での制限について、必要があればご連絡ください。
対応結果は メールで入力いただいた方にご連絡させていただきます。(@kashiwa.ed.jpのメールアドレス)
また 結果一覧は柏市内の先生方にはご覧いただけます。

こんにちは、nishid01@kashiwa.ed.jp。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

* 必須

1. 解除依頼ですか、制限依頼ですか *

解除してほしい(利用できるように)

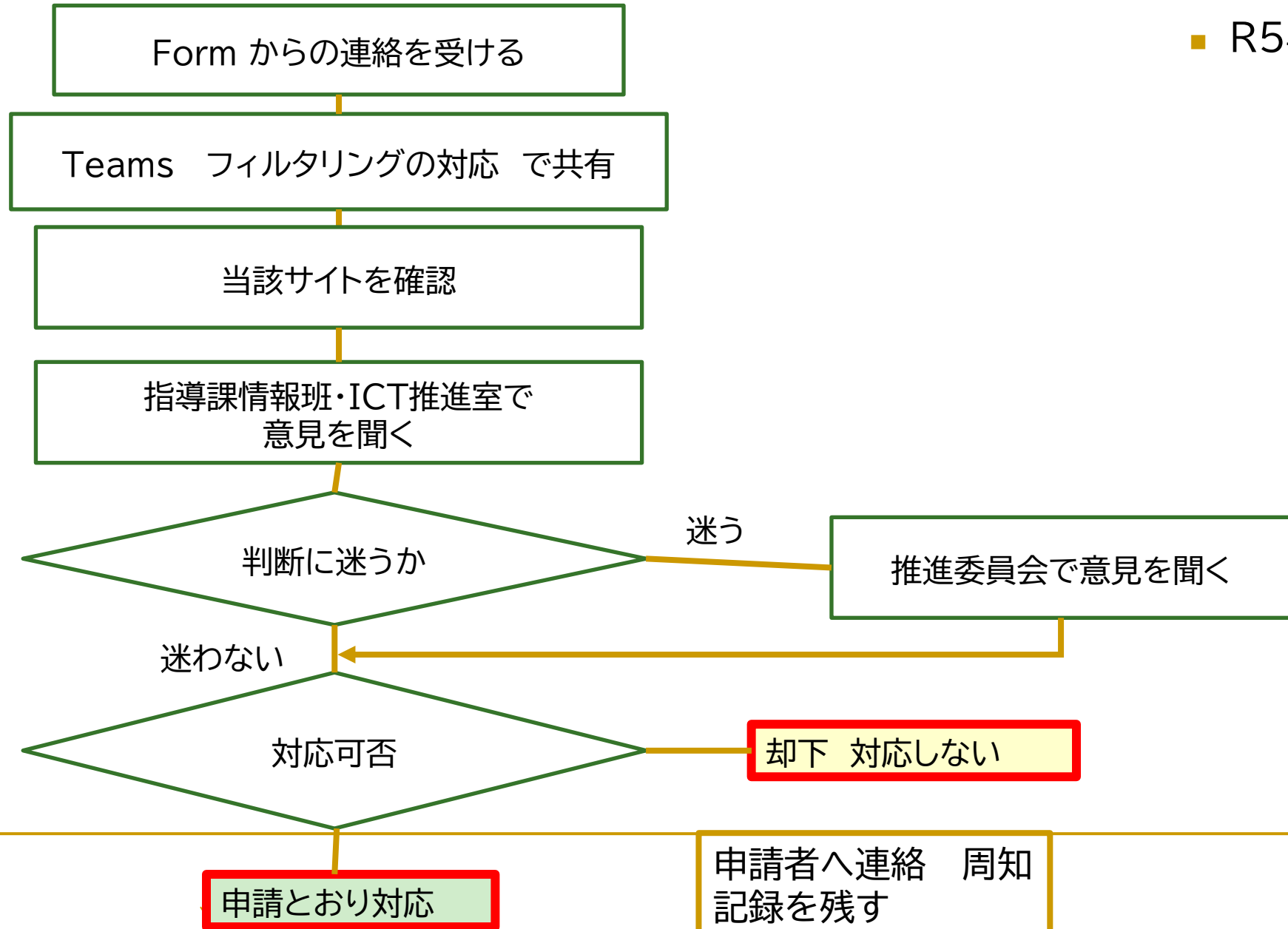
制限してほしい(利用できなく)

2. サイト名 (利用したい・止めたいホームページの名前など) *

回答を入力してください

フィルタリング申請への対応 例 柏市の場合

■ R5年4月



申請とおり対応

申請者へ連絡 周知
記録を残す

1人1台端末の持ち帰りやフィルタリングの在り方

- 培いたい資質能力から考える
- 学校と家庭 家庭と市教委 市教委と学校
- 多様な情報の中での意思決定